



No.140の認定対象となる容器包装と 他の商品類型で対象となる商品について

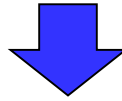


公益財団法人日本環境協会
エコマーク事務局

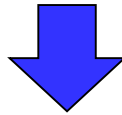
申込の対象となる認定基準を確認するには？

エコマークでは商品分野毎に認定基準を設定しています
以下、URLで該当する認定基準があるかをご確認下さい

<https://www.ecomark.jp/nintei/>

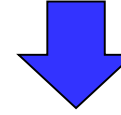


容器包装の内容物が対象となる商品類型(分野)



ある

該当する商品類型で、製品(容器包装を含む)
として申込 ⇒ No.140の**申込対象外**



ない

No.140対象の容器包装
2~4ページへ

例:ボールペンの包装 ⇒ No.112で商品进行评估
(認定基準の「適用範囲」等に明記のあるもの)

例: 食品容器、化粧品容器など

対象となる製品(内容物)が該当する商品類型が存在する場合、容器包装の部分のみを評価すると、内容物が認定を受けていると消費者に誤認を生じさせる恐れがあるため、No.140の申込対象外としています



No.140の基準では、容器包装の種類により、以下の9分類に分けて対象を設定

分類A-1. 詰め替え容器

分類A-2. 付け替え容器

分類B. 省資源型の容器（食用油容器）

分類C. 無菌包装米飯容器

分類D. PETボトル(容器)

分類G. 再生プラスチックを使用したプラスチック製容器包装





分類H. 植物由来プラスチックを使用したプラスチック製容器包装

分類I. プラスチックを使用した多重容器包装

分類J. 容器包装用プラスチック製資材














No.140分類毎の対象商品例(1)

分類	対象素材	目的	対象	想定商品例
A-1. 詰め替え容器	プラスチック、紙	リデュース	本体の内容物を詰め替えて本体容器を繰り返し使うことを目的とした、詰め替え用の内容物を充填した容器	
A-2. 付け替え容器	プラスチック、紙	リデュース	本体容器の一部(スプレーまたはポンプなど)を繰り返し使用するために、本体容器に付け替える交換用の内容物を充填した容器	
B. 食用油容器	プラスチック(内袋)+紙箱	リサイクル容易(分離可能)	プラスチック製の内部容器(内袋)と紙製の外部容器(外箱)より構成される食用油容器	
C. 無菌包装米飯容器	プラスチック	リデュース	無菌包装米飯のプラスチック製容器包装	



No.140分類毎の対象商品例(2)

分類	対象素材	目的	対象	想定商品例
D. PETボトル	プラスチック	軽量化、再生プラ、植物由来プラ等を総合評価	「資源の有効な利用の促進に関する法律」に基づき政令指定されたPETボトル(指定PETボトル)、プリフォーム	
G. プラスチック製容器包装(再生プラ)	プラスチック製容器包装	再生プラスチック	内容物の品質保持(品質保持期限の延長など)に機能するプラスチック製容器包装	 
H. プラスチック製容器包装(植物プラ)		植物由来プラスチック		
I. プラスチックを使用した多重容器包装	プラスチック製容器包装+外装など	再生プラスチック・植物由来プラスチック	内容物の品質保持のために用いられる複数のパーツからなる多重容器包装であって、構成要素の一つ以上にプラスチック製容器包装を使用するもの。他材料として、紙製容器包装を使用しても構わない	   
J. 容器包装用プラスチック製資材	プラスチック	再生プラスチック・植物由来プラスチック	シュリンクフィルム、ストレッチフィルム 汎用容器 (弁当容器、食品トレー等) 結束用テープおよびプラスチック製緩衝材など 中間資材(二次加工、組み立てを前提とするもの) ：包装用フィルム、ラベル用フィルム、またはA-PETシートなど	   



No.140以外の容器包装に関する基準

以下の容器包装は、該当基準でお申し込み下さい

品目	対象となる商品類型
事務用封筒(紙製)	No.112「文具・事務用品Ver2」 
窓付き封筒(紙製)	
包装紙	
包装袋(紙製)	
手提袋(紙製)	
のり(補充用を含む)	
OAクリーナー(容器)	
ごみ袋	No.128「日用品Ver1」
軽量びん	No.124「ガラス製品Ver2」 
ガラスびん	
包装用緩衝材(紙製)	No.114「紙製の包装資材Ver2」
紙トレー	
木製容器	No.115「間伐材、再・未利用木材などを使用した製品Ver2」
リターナブル容器	No.121「リターナブル容器・包装資材Ver2」
レジ袋	プラスチック製買物袋有料化実施ガイドラインに従うレジ袋は エコマークの申込対象外 (ただし、植物由来プラスチック等を使用している場合も対象外)



ご不明点がありましたら、
以下までお問い合わせ下さい

メールでの問い合わせやオンライン相談も
受け付けています

<https://www.ecomark.jp/guidance/acquire/assistance/>



公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課

東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル5階

電話:03-5829-6284

E-mail: info@ecomark.jp

<https://www.ecomark.jp/>